

議会だより



大沼幼稚園

3月定例会

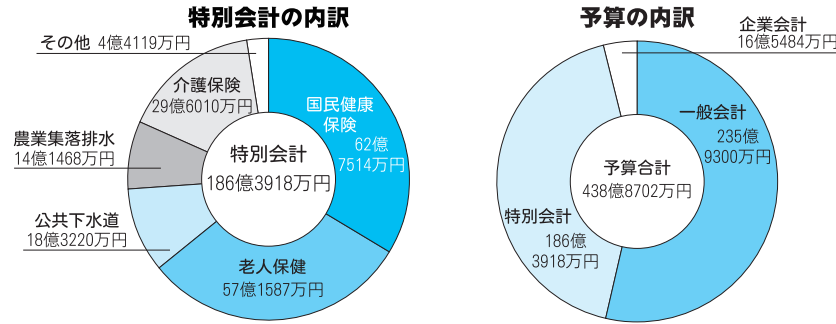
第6号
2007.4.25

平成19年度当初予算	2.3P
各常任委員会の報告	4~7P
一般質問・総括質疑	8~13P
人事案件・6月定例会予定	14P

3月定例会で、平成19年度当初予算が決まりました。歳入、歳出の特徴について解説します。

なお、審議内容については、各常任委員会報告（4～7ページ）、一般質問（総括質疑（8～13ページ）を参照してください。

平成19年度 **当初** 予算の総額は **438億8702万円**



左円グラフ、表1のとおり、平成19年度の予算規模は全体で438億8702万7000円です。平成18年度と比べまして、14億2574万8000円、3.4%増となりました。

一般会計では、10億4500万円、4.6%増となっておりますが、平成18年度予算については、合併初年度であったことから政策経費や退職手当等を6月補正予算で計上したのに対して、平成19年度は当初予算において年間を通じた予算編成を

表1 平成19年度白河市当初予算 (単位：千円)

区分	平成19年度	平成18年度
一般会計	23,593,000	22,548,000
特別会計	18,639,183	18,231,572
国有林野払受費	183	190
教育財産	999	1,018
小田川財産区	1,229	1,129
土地取得	廃止	8,015
簡易水道事業	332,304	324,631
国民健康保険	6,275,141	5,832,010
地方卸売市場	25,457	22,081
老人保健	5,715,877	5,790,805
公共下水道事業	1,832,206	1,839,182
農業集落排水事業	1,414,688	1,176,014
介護保険	2,960,104	2,952,349
大屋財産区	199	248
樋ヶ沢財産区	283	733
国民健康保険表郷クリニック	廃止	180,639
個別排水処理事業	16,433	18,028
土地造成事業	64,080	84,500
企業会計	1,654,844	1,681,707
水道事業	1,563,472	1,590,336
工業用水道事業	91,372	91,371
合計	43,887,027	42,461,279

行っており、平成18年度、19年度の当初予算から南部中建設事業関係費等の政策経費や選挙費などを除いた比較では2%の減となっております。

特別会計の当初予算額は、186億3918万3000円で、前年度と比べ4億761万1000円、2.2%の増となっております。また、土地取得、表郷ク

リニックの特別会計が廃止されました。このような中においても、経常経費を圧縮しながら、新市建設計画「新市まちづくりプラン」に基づく予算内容であり、市民生活に密着した施策から将来の白河市を見据えた施策まで反映された予算編成であることが伺えます。主な事業は、表2をご覧ください。

表2 本年度の主な事業

総務費	循環バス運行事業 628万9千円 移動通信用鉄塔施設建設事業 1億198万5千円 表郷庁舎利活用事業 150万円
民生費	障がい者自立支援事業 1億3,489万4千円 要介護高齢者介護奨励金 2,122万2千円 福島県後期高齢者医療広域連合負担金 1,815万6千円 たいしん保育園建設事業 2,772万4千円 ひがし保育園改修建設事業 160万円 放課後児童健全育成事業 5,218万6千円 乳幼児医療費助成事業 1億5,107万2千円
衛生費	妊婦健康診査事業 1,479万8千円 母子訪問指導事業 109万2千円 合併処理浄化槽設置設備事業補助金 3,393万3千円
労働費	白河西郷広域シルバー人材センター事業 1,160万5千円
農林水産業費	東直売所ふれあいの里施設拡充事業 310万円 酪農組合ヘルパー事業補助金 51万円 ふるさと農道緊急整備事業(3路線) 6,950万円 農地・水・環境保全向上対策事業 716万8千円 女性・若者等活動促進施設建設事業 130万円 森林居住環境整備事業 3,702万1千円
商工費	商業まちづくり基本構想・中心市街地活性化基本計画策定事業 300万7千円 白河商店街街路灯共同施設設置事業 944万4千円 東・北部工業団地整備事業 6,123万円 全国ラーメンフェスティバル事業補助金 180万円 ふるさと表郷まつり補助金 180万円 ふるさと川まつり実行委員会補助金 180万円 サンライズひがしフェスティバル補助金 95万円
土木費	道路維持管理費 7,811万2千円 臨時地方道整備事業 9,940万3千円 街灯設置費 842万円 地方道路交付金事業 3億1,680万円 地方特定道路整備事業 4,000万円 白河市都市計画マスタープラン策定事業 500万円 街路事業 4億4,450万6千円 公営住宅ストック総合改善事業 5,829万7千円
消防費	福島県総合防災訓練関係事業費 300万2千円 防災行政無線整備事業 2,100万円
教育費	スクールカウンセラー活用事業 370万円 特別支援教育推進事業 726万円 白河南部中学校建設事業 10億6,826万4千円 文化財保存事業補助金 244万円 新図書館整備に伴う図書整備事業 1,031万5千円 東文化センター指定管理委託 444万8千円 陸上競技場備品整備事業 500万円

表3 一般会計当初予算 (性質別) 歳出 (単位：千円)

区分	平成19年度		平成18年度		比較増減額
	予算額	構成比	予算額	構成比	
義務的経費	11,501,153	48.75%	11,036,445	48.95%	464,708
人件費	4,978,579	21.10%	4,730,030	20.98%	248,549
扶助費	2,499,859	10.60%	2,388,767	10.59%	111,092
公債費	4,022,715	17.05%	3,917,648	17.38%	105,067
投資的経費	3,212,571	13.62%	2,464,487	10.93%	748,084
普通建設事業	3,212,567	13.62%	2,464,483	10.93%	748,084
補助	722,305	3.06%	423,943	1.88%	298,362
国直轄事業負担金	35,141	0.15%	36,886	0.16%	△1,745
単独	2,430,006	10.30%	1,967,314	8.73%	462,692
県営事業負担金	25,115	0.11%	36,340	0.16%	△11,225
災害復旧事業	4	0.00%	4	0.00%	
その他の経費	8,879,276	37.63%	9,047,068	40.12%	△167,792
合計	23,593,000	100.00%	22,548,000	100.00%	1,045,000

左表3、円グラフ、表4をご覧ください。これは歳出を性質別、目的別に比較したものです。

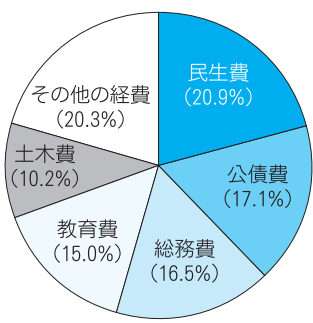
平成19年度の当初予算を性質別にみると、義務的経費である人件費、扶助費、公債費の合計が全体で48・75%を占めています。前年度と比べ4.2%の増となっております。具体的には、前年度当初予算に計上していた退職手当を、今年度の当初予算

に計上したため、人件費は継続して職員定数の抑制をしており、議員報酬は大幅な削減となりました。扶助費は少子高齢化を迎え1億1109万2000円、4.7%の増と年々増加する傾向が見られます。一方、目的別にみると、民生費が49億3883万円、20・9%と大きく占めています。また、教育費が35億2896万円、15・2%、前年度

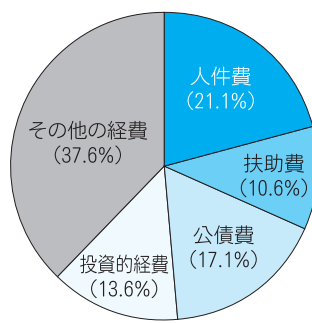
市の財政は、実質公債費比率の指標に代表されるように、厳しい状況であり、早急に財政健全化を図らなければならぬ状況にあります。将来の

財政負担の要因となる市債の発行額に留意するなど、引き続き財政健全化の取組みを議会として求めています。

19年度歳出 (目的別)



19年度歳出 (性質別)



況の財政状況を引継いだ新

表4 一般会計当初予算 (目的別) 歳出 (単位：千円)

款	平成19年度		平成18年度		前年度比	比較増減
	予算額	構成比	予算額	構成比		
議会費	291,579	1.24%	390,099	1.73%	△25.3%	△98,520
総務費	3,903,060	16.54%	3,343,862	14.83%	16.7%	559,198
民生費	4,938,830	20.93%	4,913,832	21.79%	0.5%	24,998
衛生費	1,740,745	7.38%	1,717,267	7.62%	1.4%	23,478
労働費	41,212	0.17%	43,172	0.19%	△4.5%	△1,960
農林水産業費	1,209,189	5.13%	1,221,730	5.42%	△1.0%	△12,541
商工費	584,659	2.48%	523,015	2.32%	11.8%	61,644
土木費	2,411,811	10.22%	2,498,371	11.08%	△3.5%	△86,560
消防費	870,227	3.69%	866,570	3.84%	0.4%	3,657
教育費	3,528,969	14.96%	3,062,430	13.58%	15.2%	466,539
災害復旧費	4	0.00%	4	0.00%	0.0%	
公債費	4,022,715	17.05%	3,917,648	17.38%	2.7%	105,067
予備費	50,000	0.21%	50,000	0.22%	0.0%	
合計	23,593,000	100.00%	22,548,000	100.00%	4.6%	1,045,000